

目 次

<ul style="list-style-type: none"> ■ 東日本大震災被害調査報告書の発刊に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> 小谷裕司（代表取締役社長） 	001
<ul style="list-style-type: none"> ■ エイト日本技術開発の震災対応 	<ul style="list-style-type: none"> 磯山龍二（災害対策本部副本部長（当時）） 	003
<ul style="list-style-type: none"> ■ 東日本大震災がもたらしたもの ―被害の特徴・教訓と今後の対処方策― 	<ul style="list-style-type: none"> 佐伯光昭（災害対策本部長（当時）） 	006
<ul style="list-style-type: none"> ■ 東北地方太平洋沖地震の概要（地震と地震動） 	<ul style="list-style-type: none"> 末富岩雄（東京支社 保全・耐震・防災部） 福島康宏 	026
<ul style="list-style-type: none"> ■ 河川・港湾の被害 	<ul style="list-style-type: none"> 1) 港湾・海岸の被害と対策の進め方 鈴木 誠（広島支店 河川・港湾室） 2) 河川・砂防施設の被害と山火事 関勇二・板野誠司 3) 阿武隈川・鳴瀬川・北上川の被害 山本 剛（中国支社 河川・港湾部） 4) 河川構造物（コンクリート構造）の被害 田淵政一・片山哲雄 5) 岩手・宮城・福島県内のダムの被害 土谷基大（東京支社 保全・耐震・防災部） 	032 036 040 046 050
<ul style="list-style-type: none"> ■ 道路・橋梁の被害 	<ul style="list-style-type: none"> 1) 岩手三陸地区の橋梁の被害 美藤友郎（東京支社 保全・耐震・防災部） 2) 宮城県内（国道45号線沿い）の橋梁の被害 古屋知真（関西支社 保全・耐震・防災部） 3) 福島県北部沿岸部の橋梁の被害 高木正行（東京支社 保全・耐震・防災部） 4) 茨城県の橋梁の被害 鷲見英信（東京支社 構造部） 	061 067 072 076
<ul style="list-style-type: none"> ■ 都市施設の被害 	<ul style="list-style-type: none"> 1) 津波からの避難 田中 努（東京支社 保全・耐震・防災部） 2) 宅地造成地盤の被害 末富岩雄・福岡淳也・福島康宏・井上雅志 3) 下水道施設・管路の被害 木村隆行（東京支社 ジオエンジニアリング部） 4) 公園緑地等の被害と津波対策緑地の提案 金聲漢・山本裕雄・斎藤正朗 5) ガレキ処理の現状と今後の課題 嘉戸大治（関西支社 保全・耐震・防災部） 	080 086 089 093
<ul style="list-style-type: none"> ■ 復旧・復興に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> 1) 津波被災市街地の状況と都市復興のあり方 落合直文（東京支社 地球環境・エネルギー部） 2) 広域液状化被害を防ぐ 梶原俊之・宮内大悟・伊丹結里 3) 下水道機能の回復を早めるために 千葉民和（地球環境・エネルギー事業部） 	104 108 114
<ul style="list-style-type: none"> ■ 6/3 被害調査報告会より「巨大津波と広域液状化からの復興に向けて」 	<ul style="list-style-type: none"> ○趣旨説明 中世古篤之（グローバルビジネス本部） ○特別講演：防災（津波・高潮災害）と計算工学 ～高品質計算(HQC)を目指して～ 大塚正治・今林周次・藤田民雄・林勝正 ○まとめ 島遵・田辺晋・松島進他 ○今後の復旧・復興への取り組み方 佐伯宗大（東京支社 保全・耐震・防災部） 	117 118 121 122
<ul style="list-style-type: none"> ■ 資料 	<ul style="list-style-type: none"> ○東北・関東大震災の復旧・復興の協力・支援に関する対処方針について 磯山龍二（災害対策本部副本部長（当時）） ○改めて社会資本整備とその「無駄」を考える ―防災・減災の立場から― 佐伯光昭（災害対策本部長（当時）） 	123